



郵便
報知新聞
 第四百七十五号

みろも葉月の取中なる美濃の國多藝郡大野村の農夫大橋才治が妻とくハ二十才を論く六ツあるる二人りが中に儲けたる三人の男児を出産せり母子はくが形く豆やりに月宮と授けらる玉兎技もそぞ初栗の熟柿のいろも美しく妹背からぬ菊もそぞくくよ花も中おやあきほ栄盛は御代は子たそや黄金五ひりたまえりしや實に難有きりあふびや

二周真子誌



全寶堂 彫米

